

事業所名

ふれんず

支援プログラム (参考様式)

作成日

2025年

1月

5日

法人(事業所)理念		共に生きる					
支援方針		①健全な育成を図れるよう、利用者及び保護者のニーズに沿った支援を行う。②関係機関と協力し利用者の自立・成長につなげられる支援を行う。③個々の子供の特性に応じて創意工夫を図り、提供する支援の質の向上を図る。④利用者が自己選択・自己決定のできる環境をつくる。					
営業時間		9時	30分	18時	30分	送迎実施の有無	あり なし
支援内容							
本人支援	健康・生活	①健康状態の維持や改善(体調管理・通院状況や服薬の把握)②生活習慣の形成(着替え・トイレ・食事等を自主的に行えるようにする・時間帯による切り替えをスムーズに行える) *スケジュールの提示やタイマーを使った支援・SST訓練					
	運動・感覚	①姿勢と運動・動作の向上 ②感覚の特性(感覚の過敏や鈍麻)への対応(感覚や認知の特性を踏まえ、感覚の偏りに対する環境整備等の支援を行う) *公園での活動や運動プログラム					
	認知・行動	①認知の発達と行動の習得(視覚・聴覚・触覚等の感覚を十分活用して、必要な情報を収集して認知機能の発達を促す支援を行う。 *音楽リズム・感性形成のための外出や室内イベントの実施					
	言語 コミュニケーション	①言語の形成と活用 ②コミュニケーションの基礎的能力の向上 *ルール等を絵カードや写真を使って視覚化する。					
	人間関係 社会性	①安定したアタッチメントの支援 ②他者との関りの形成 ③社会参加 *昼食の買い出し・おやつ時の買い物ごっこ					
家族支援		①個別面談・相談		移行支援		①法人内事業所(生活介護・就労移行・継続B型・GH等)と連携をとり、将来のニーズをサポートする。	
地域支援・地域連携		①法人内イベントにて地域の方々と交流を図る。		職員の質の向上		①虐待防止研修②感染症研修③法人内研修(グループ研究・小論文)④法人内実習⑤オンラインセミナー	
主な行事等		①誕生日会②外食③外出(アンデルセン公園等)④夏まつり⑤芋ほり体験⑥ハロウィン⑦クリスマス会⑧バレンタインお菓子作り⑨お別れ会					